



Effects of explaining the merits and demerits of thyroid ultrasound examination on participation intention among adolescents after the Fukushima nuclear accident: a questionnaire survey

福島県「県民健康調査」甲状腺検査のメリットとデメリットについての説明文書が、甲状腺検査対象者の甲状腺検査受診への意向に及ぼす影響：アンケート調査

概要

本研究の目的は、甲状腺検査のメリットとデメリットについての説明文書を16歳以上の甲状腺検査の対象者が読んだ後、甲状腺検査受診への意向がどのように変化するかを明らかにすることである。

方法

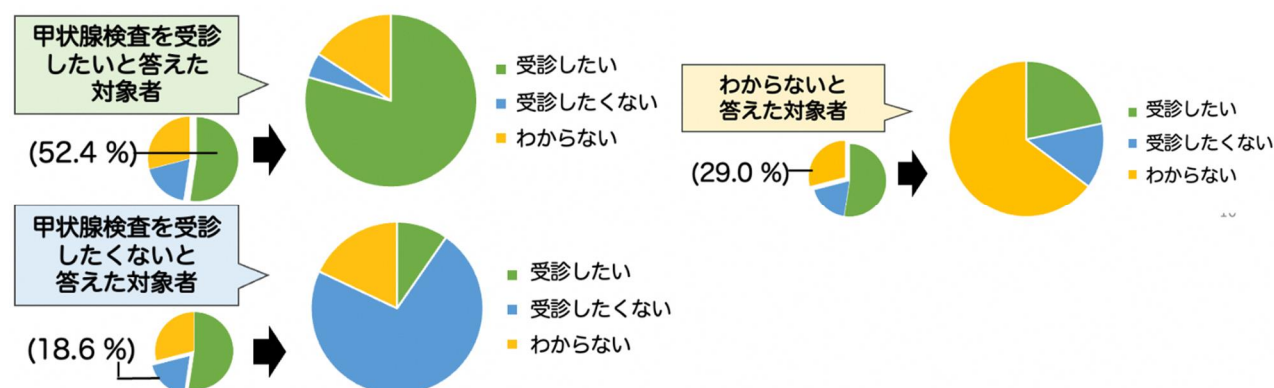
本研究はアンケート調査である。最終的な解析対象となったのは、16歳以上の甲状腺検査の対象者1,234名であった。まず、対象者の背景の情報と、甲状腺検査受診への意向を調査した（調査1）。次に、甲状腺検査のメリットとデメリットについての説明文書を読んでいただいた。最後に、メリットとデメリットについての説明文書の理解しやすさと、甲状腺検査受診への意向を調査した（調査2）。

結果

メリットとデメリットについての説明文書を読んだ後、甲状腺検査受診への意向の全体の割合は、大きな変化は認められなかった。

説明文書を読む前 → 説明文書を読んだ後

説明文書を読む前 → 説明文書を読んだ後



甲状腺検査のメリットとデメリットを元から知っていたグループでは、77.8%の対象者が受診したいかどうかの意向を変えなかったのに対し、元々知らなかったグループでは、70.5%の対象者が受診したいかどうかの意向を変えなかった。受診したいかどうかの意向の変化の割合が最も大きかったのは、元々「受診したいかどうかわからない」と回答していたグループであった。

結論

甲状腺検査のメリットとデメリットについての情報提供は、特に「受診したいかどうかわからない」と答えていたグループにとって重要であり、これらの対象者では、メリットとデメリットについての説明文書を読んだ後に、甲状腺検査受診への意向が変化された方の割合が最も多かった。

著者

小橋友理江^{1,2}、坪倉正治^{1,3}、志村浩己^{1,2}、横谷進¹、安村誠司¹

1 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター、2 福島県立医科大学医学部 臨床検査医学講座

3 福島県立医科大学医学部 放射線健康管理学講座

掲載誌：Endocrine Journal (in press)



Effects of explanatory information on parental intentions regarding child participation in thyroid ultrasound examinations after the Fukushima nuclear power plant accident: A questionnaire survey

福島県「県民健康調査」甲状腺検査のメリットとデメリットについての説明文書が、子どもの甲状腺検査受診についての保護者の意向に及ぼす影響：アンケート調査

概要

本研究の目的は、甲状腺検査のメリットとデメリットについての説明文書を保護者が読んだ後、子どもの甲状腺検査受診についての保護者の意向がどのように変化するかを明らかにすることである。

方法

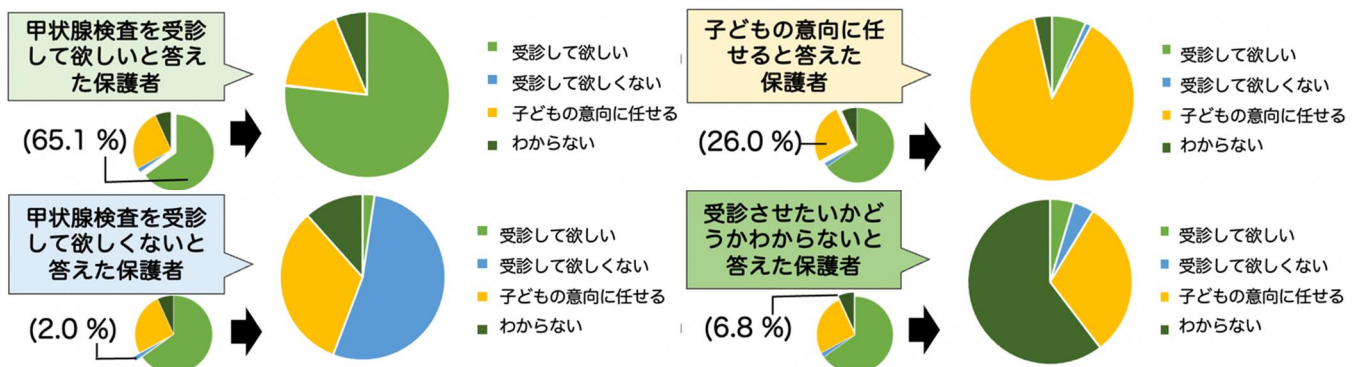
本研究はアンケート調査である。最終的な解析対象となったのは、18歳未満の子どもを持つ保護者2,200名であった。まず、保護者の背景の情報と、子どもの甲状腺検査受診についての保護者の意向を調査した（調査1）。次に、保護者に、甲状腺検査のメリットとデメリットについての説明文書を読んでもらった。最後に、メリットとデメリットについての説明文書の理解しやすさと、子どもの甲状腺検査受診についての保護者の意向を調査した（調査2）。

結果

メリットとデメリットについての説明文書を読んだ後、「受診して欲しい」と及び「受診して欲しくない」の両グループの保護者の数は減少し、「子どもの意向に任せる」と及び「わからない」グループの保護者の数は増加した。

説明文書を読む前 → 説明文書を読んだ後

説明文書を読む前 → 説明文書を読んだ後



この傾向は、事前にメリットとデメリットを知らなかった保護者において特に顕著であった。意向が「受診して欲しい」から「子どもの意向に任せる」（オッズ比（95%信頼区間）：1.76（1.32–2.34））又は「わからない」（オッズ比（95%信頼区間）：2.97（1.87–4.71））へ変化した保護者の割合は、メリットとデメリットを事前に知らなかったグループにおいて、知っていたグループに比べ高かった。

結論

甲状腺検査のメリットとデメリットについての繰り返しの情報提供が、保護者における適切な意思決定を支えるために、必要と考えられる。

著者

小橋友理江^{1,2}、坪倉正治^{1,3}、志村浩己^{1,2}、横谷進¹、安村誠司¹

1 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター、2 福島県立医科大学医学部 臨床検査医学講座

3 福島県立医科大学医学部 放射線健康管理学講座

掲載誌：Endocrine Journal (in press)